



2025.5 理事会



2025.6 講演



2025.6 評議員会



2025.6 面接

KIZUNA vol.36

contents

② 採用状況

② 新奨学生紹介

③ 卒業生一覧

④ 奨学生!ナウ!Now!今!

④ 研究助成一覧

④ 役員会



## たまには教科書以外の本でも!



日本高速道路保有・  
債務返済機構理事長  
公益財団法人 戸田育英財団 理事

高松 勝

みなさん勉学に忙しくて、なかなか教科書以外の本を読む余裕はないかもしれませんが、たまにはこんな作家のこんな本はいかがですか。

一冊目は、塩野七海さんの「ローマ人の物語」、単行本で15巻、文庫本で45冊という大部です。紀元前のロムルスによる国造りから西ローマ帝国の滅亡まで。今まで5回読み返しましたが、読む年齢によって感銘を受ける箇所が変化するのは興味深いです。分断が世界的な問題になっている現在、「敗者をも同化するという寛容の精神・多様性が、ローマ成長のカギの一つであった」という言葉に出会うと、いろいろ考えさせられます。

二冊目は、デイヴィット・ハルバースタムさんの「ベスト&ブライテスト」です。この本も何回も読み返しました。当時のアメリカの最高の頭脳を集めて発足したといわれるケネディ政権が、なぜベトナム戦争に国を巻き込み泥沼化していったのか、指導者たちは、いつ、何を間違えたのか。先入観にとらわれず現状を正確に把握することがいかに難しいことか(ユリウスカエサルの「人は見たいと欲する現実しか見ていない」が思い起こされます)、そしてどんなに優秀でも人は間違いを犯すことがある、そんなことを心底から思い知らされる一冊です。

ご興味があればぜひ一読を。



奨学生採用人数の推移

	2025年度	2024年度	2023年度	2022年度
大学院生	8	6	3	9
大学生	29	22	19	22
高専・高校生	3	0	—	—
採用計	40	28	22	31
奨学生総数	97	86	90	89

2025年度 奨学生採用校一覧表 (順不同)

北海道大学	青山学院大学	慶應義塾大学	芝浦工業大学	聖マリアンナ医科大学
東海大学	東京大学	東京音楽大学	東京農業大学	東京科学大学
東京理科大学	東洋大学	明治大学	立教大学	早稲田大学
筑波大学	中央大学	日本大学	東北大学	京都大学
同志社大学	立命館大学	金沢大学	多摩美術大学	
多摩大学附属聖ヶ丘高校	東京科学大学附属科学技術高校	福岡県立明善高校		

新奨学生紹介 / 30代(大学・院) 20代(高校)からの将来の夢



	氏名	学校・学部・専攻	年
1		北海道大学 水産学部海洋生物学科	2
		絶滅危惧種に指定されているペンギンの種を0にし、人間とペンギンが共存共栄できる仕組みをしていきたい。	
2		青山学院大学 社会情報学部	1
		個人情報保護のセキュリティ業務につき、AIに使われることなく、AIを使いこなし、人を守る側でいたい。	
3		慶應義塾大学 法学部法律学科	1
		30代以降学びの場に身を置き、社会が抱える課題を見て見ぬふりをせず、もう一人の友のために行動をする。	
4		芝浦工業大学 工学部情報工学コース	2
		ゲームプログラマーとして①創作物の種②人材という未来の種をまき、自ら考えたゲームを形にし、世に送ること。	
5		聖マリアンナ医科大学 医学部医学科	1
		変化し続ける医療事情にも対応し、人を診ることや、優しい心をもって患者に接する医師となり、社会に貢献する。	
6		東海大学 工学部機械システム工学科	2
		今のところは、明確ではないが、自分自身誇れる生き方をし、この道を選んでよかったと思える人生を歩みたい。	
7		東京大学 教養学部文科3類	1
		大学院で博士課程を習得し、日本語に対する認知言語学的アプローチを取り込んだ新たな教育モデルを開発する。	
8		東京大学 教養学部理科2類	1
		(自ら起業した)企業、研究機関で研究者、起業家として世界の課題解決の人として世界をフィールドに取り組みたい。	
9		東京音楽大学 音楽学部音楽学科	2
		福祉施設での演奏活動と、音楽関係の通訳という二刀流で活躍したい。その為に声楽実技、音楽療法、語学に力を入れたい。	
10		東京農業大学 地球環境学部森林総合科学科	1
		測量士、樹木医に関係する資格を取得し、自然保護官等に挑戦し、海外とのつながりを築いていける人になる。	
11		東京科学大学 工学院経営工学系学科	2
		自分の周囲の人にとどまらず、多くの人に影響を与え、その人の将来を変えることができる存在になることである。	

	氏名	学校・学部・専攻	年
12		東京理科大学 先進工学部マテリアル創成工学科	2
		交通や水道といった社会インフラの整備に役立つ素材を開発する。多くのインフラの材料である鉄を改良したい。	
13		東洋大学 経済学部経済学科	2
		30代では、自分の夢を新たに描き直しているだろうし、その過程を大切に、再構築できるよう努力していきたい。	
14		明治大学 商学部商学科	1
		①食品メーカーで自分の企画した商品売る②中間管理職として後輩の育成をすること③海外勤務をすること	
15		明治大学 理工学部電気電子生命学科	1
		活力溢れる人間でありたい。そのためにも運動を続け、自分を律し、周囲の人との関係を大切にしていきたい。	
16		明治大学 情報コミュニケーション学部	2
		IT分野でグローバルに人と繋がり社会に貢献すること。野球をしていることから、コミュニケーション能力も私の強みです。	
17		立教大学 社会学部社会学科	1
		女性の支援に力を入れているNGOのプランインターナショナルを通じ、発展途上国の人をサポートしたいと考えています。	
18		早稲田大学 教育学部 理学科	2
		院に進学し、遺伝子の研究を行いたい。30代以降色々な国に旅行したい。そのためにも仕事を頑張りたい。	
19		早稲田大学 商学部	2
		データと科学的方法によって社会課題を解決する専門家として活躍することである。院に進学し専門性を高めたい。	
20		筑波大学 情報学群 情報科学類	2
		自分の力で教育を革新する先駆けのような仕事をする事である。自分の将来の目標は現代教育の革新である。	
21		中央大学 理工学部数学科	1
		「信頼される人間になりたい」ということで、夢は信頼を軸にして生きる30代になることです。	
22		日本大学 理工学部土木工学科	2
		少なくとも自分の意志を持ち、自ら考えられる人でいたい。疑問を抱きながらも意見を持てる人間でありたい。	

	氏名	学校・学部・専攻	年		氏名	学校・学部・専攻	年
23		東北大学 教育学部	2	23		芝浦工業大学 大学院理工学研究科機械工学専攻	院1
		国境なき医師団の心理士としても派遣活動を行い、心に傷を負った人々に手助けが出来るよう、人道的支援に携わりたい。				人として、そして社会人として成熟した自分になること。これからの人生を一步步づつ着実に歩んで行きたい。	
24		京都大学 工学部理工化学科	1	32		東京音楽大学 大学院器楽専攻鍵盤楽器研究	院1
		科学者や技術者と連携できる弁護士として、先端技術の発展を支え、知的財産政策の形成に貢献すること。				教員として生計を立て働きながらも、自分が求め勉強したことを地元で様々な展開したい。ピアノの指導者。	
25		同志社大学 商学部商学科	1	33		早稲田大学 大学院創造理工学研究科	院1
		自分のためだけでなく、誰かの役に立つことを重視した働き方をしたい。これから挑戦を続けていきたい。				気象予報士の取得、建設業に従事し建設工程に携わり、その後建設コンサルタントとして働きたい。	
26		同志社大学 経済学部経済学科	1	34		東京科学大学 大学院物質理工学院材料系材料コース	院1
		引退後のプロサッカー選手と、その選手を受け入れる企業とを結びつける新たなビジネスを立ち上げること。				プログラミングが必要とされる高度計算で物質を探索(半導体、IT)から、知識を活かした職に就き働く大人になる。	
27		立命館大学 文学部人文学科	2	35		東北大学 大学院工学研究科	院1
		①職場で信頼される存在になる②英語を使いコミュニケーションを取れること③温かい家庭を築くこと				スペースデブリの回収事業に携わり、人類が宇宙空間を持続的に利用出来るよう、宇宙環境を整備すること。	
28		金沢大学 保健学部看護学科	1	36		京都大学 大学院文学研究科	院1
		養護教諭として経験を積み、保健室の現状を知り教育委員会、自治体で学校保健の制度・体制を改善したい。				日本古代史の優秀な研究者になりたい。歴史学の意義・成果を社会に広く伝えられる研究者である。	
29		多摩美術大学 美術学部情報デザイン学科	1	37		多摩大学付属聖ヶ丘高校	高2
		人と空間をつなぐVI・サイン計画の分野で人々の行動を支援し、記憶に残る体験を生み出すデザイナーを目指します。				20代の夢は社会を担う次世代の成長を支える「教師になること」。お世話になった先生と一緒に仕事をしたい。	
30		北海道大学 大学院農学院生命フロンティアコース	院1	38		東京科学大学付属科学技術高校 建築デザイン分野	高2
		女性の暮らしやすい社会づくりに貢献することです。男女平等社会を作ることに貢献したいです。				建築系の大学院を修了し、建築関連の企業に就職すること。コンテストやPJに参加し、実践的な力を磨いている。	
31		芝浦工業大学 大学院理工学研究科建築学専攻	院1	39		福岡県立明善高校	高2
		30代:キッチンを中心としたコンパクトな家 40代:家族を支えられる家 50代:変化許容の家 60代:ミニマムな家				20代の夢は視野を広げることで、法学部を目指しています。各国を自分の足で訪れ、見て、経験してみたい。	

## 2025今春卒業された奨学生の皆さんの進路

今後のご活躍をお祈りします!

ホームページに「奨学生に贈る言葉」を掲載しています。

### 進路

<b>進学</b> 北海道大学大学院 芝浦工業大学大学院 東京音楽大学大学院 東京科学大学大学院 早稲田大学大学院 京都大学大学院 東北大学大学院 留学	<b>IT</b> 日鉄ソリューションズ株式会社 株式会社リアルメディア 楽天グループ株式会社	<b>学校</b> 葛飾区立原田小
	<b>金融</b> 大和証券株式会社	<b>建設・設計・関連</b> センターランドグループ株式会社 株式会社アスパーク 株式会社日建設計
	<b>医療</b> 株式会社 CUC	<b>コンサル</b> EYストラテジー・アンドコンサルティング株式会社 株式会社三菱総合研究所 マッキンゼー・アンドカンパニー
	<b>旅行・人材サービス</b> 株式会社JALスカイ 株式会社阪急阪神エクスプレス	
<b>官庁</b> 防衛装備庁		
<b>メーカー</b> EAファーマ株式会社 日清食品ホールディングス株式会社		

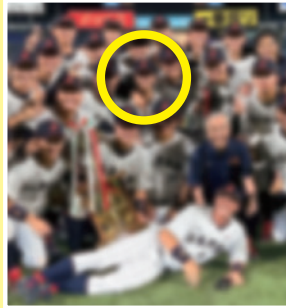
### 卒業生名簿

氏名	学校名	氏名	学校名
	北海道大学		早稲田大学
	青山学院大学		早稲田大学大学院
	慶應義塾大学		京都大学
	慶應義塾大学		京都大学大学院
	芝浦工業大学		立命館大学
	芝浦工業大学		筑波大学
	東京大学		中央大学
	東京大学大学院		第一工科大学
	東京音楽大学		京都外国語大学
	東京音楽大学		京都府立大学
	東京農業大学		昭和女子大学
	東洋大学		武蔵野大学
	立教大学		高知工科大学
	早稲田大学		

### 東京六大学秋季リーグ戦に向けて

早稲田大学 スポーツ科学部3年

私は秋季リーグ戦に向けて日々練習に励んでいます。春季リーグ戦では東京六大学野球連盟100周年という節目のシーズンで優勝し、3連覇を達成することが出来ました。6月に行われた全日本選手権では、東海大学に3-12で大敗を喫し、悔しい敗戦となりました。その後、侍JAPAN大学代表候補合宿に参加し、日米大学野球選手権大会でも、5連勝でリーグ戦と同じく3連覇を達成することが出来ました。大会期間中は同世代のトップレベルの選手たちと一緒にプレーすることが出来ました。特に、意識の高さには驚かされてばかりでした。2週間という短い期間でしたが、非常に濃い時間を過ごせました。この日本代表での経験で得た学びを糧に、秋季リーグ戦ではチームを勝利に導く存在となり、さらなる高みを目指します。そして、日本一の栄光を掴み取るために、日々精進してまいります。



### 公認会計士資格取得に向けて

明治大学 政治経済学部4年

戸田育英財団の奨学生の皆様、いかがお過ごしでしょうか。私は明治大学に在籍しながら予備校に所属して、公認会計士試験に合格するための勉強をしています。昨年の12月には公認会計士試験の短答式試験に合格することが出来ました。現在は本年8月に実施された論文式試験の結果を待ちながら監査法人への就職活動を行っております。就職活動を進める中で、監査業務の中でも特に関心を持った分野が二つありました。一つは企業の成長段階を支えるIPO監査であり、上場準備企業の内部統制や開示体制を整備する過程に大きな意義を感じました。もう一つは公的部門の透明性と説明責任を担保するパブリックセクター監査であり、社会的意義の大きさから強い関心を抱いています。大学卒業後は監査法人に入社し、これらの分野に携わりながら専門性を高め社会に貢献していきたいと思っています。



### 研究報告書・研究助成選考委員会

2024年度の研究報告書第12号を発刊しました。HPに概要版を掲載しております。戸田育英財団は創設者戸田利兵衛の意向に基づき、長年にわたり大学の建築・土木部門の研究者に対して、研究助成を継続しております。2025年度は8月4日に選考委員会を開催し、8課題に研究助成金が決定されました。



### 2025年度 研究助成一覧表

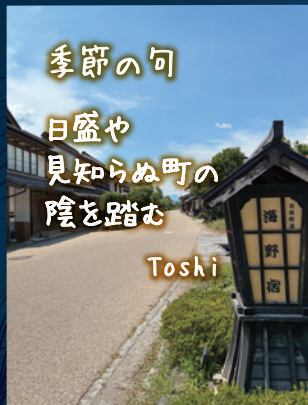
1	北海道大学 大学院工学 研究院 環境工学部門	准教授 白崎 伸隆	浄水消毒工程におけるヒトサポウイルスの未知動態の解明
2	芝浦工業大学 建築学部 建築学科	准教授 本多久美子	建築設計における調査分析と空間表現の統合的手法としてのZine制作を通じた空間表現の拡張可能性についての研究
3	東海大学 建築都市学部土木工学科	准教授 馬場 勇介	戻りコンクリートより製造したスラッジ再生セメントの用途拡大に関する基礎的研究
4	東京大学 大学院工学系 研究科 建築学専攻	准教授 糸井 達哉	建物の機能喪失リスクに基づく耐震性能設計手法の構築
5	東京理科大学 創域理工学部 建築学科	講師 高柳 誠也	人口減少が進行する地域・集落の空間変容に関する定量的研究
6	日本大学 理工学部 建築学科	准教授 廣石 秀造	ミャンマー地震の復興支援に向けた地域主導型竹構造住宅の開発
7	早稲田大学 理工学術院 創造理工学部 建築学科	准教授 中溝 大機	低層から高層までを対象とする設計用地震層せん断力の設定と耐震性能評価に関する研究
8	早稲田大学 理工学術院 創造理工学部 社会環境工学科	教授 岡村 未対	年代効果を考慮したパイピングと液状化判定法の高度化

### 理事会

決議日:2025年5月19日 臨時6月23日・9月4日  
議案:①令和6年度決算書類承認の件 ②同年度事業報告承認の件 ③理事選任の件 ④評議員会の件

### 評議員会

決議日:2025年6月17日  
議案:①令和6年度決算書類承認の件 ②同年度事業報告承認の件 ③理事選任の件



### 事務局だより

私は育英財団に関わり始めてから、42年の歳月が経ちました。財団が設立された1980年代は、高度経済成長期であり、消費文化が成熟していた時代です。当時の財団は、水戸の戸田建設の営業所に間借りしていました。奨学生募集の際には、茨城県内の工業高校を中心に訪問する日々が続きました。

保護者の皆様からは、様々なご要望が寄せられました。生活に困窮されている姿を目の当たりにし、胸が詰まる思いでした。同時に、二代目利兵衛が育英会を設立した趣旨を深く理解する時でもありました。私は、何としても保護者の皆様に説得力、交流会で同じような環境や境遇で勉学に励む奨学生同士を交流させたいという一心でした。

そのような中、昭和61年(1986年)工業高校電気科の奨学生から、次のようなメモをいただきました。「拝啓……今までの努力の結果ついに希望した会社に就職が決まりました。これも育英会のおかげです。」この奨学生は様々な問題を抱えていたため、就職の知らせを受けた時は感無量で、この仕事に感謝の念しかありませんでした。

時が流れ、選考基準も変わり、奨学生の価値観も変化してきました。しかし、「社会の発展に貢献する」という育英財団の設立目的は、これからも決して忘れてはならないと強く感じています。

(秋葉)

